

ISSN 0911-9337

長崎大学附属図書館報

THE BULLETIN OF THE NAGASAKI UNIVERSITY LIBRARY

和華蘭の窓

2019.8 No.137



# My Favorite Book

～この夏は本を読もう～

館長・分館長就任挨拶	2-3
My Favorite Book	4
topics	5-7
information	8



# 図書館は文化の保管場所

附属図書館長 増崎 英明

## イエズス会と『ガリバー旅行記』

先日、カトリック長崎大司教区の高見三明大司教にお会いした。常にほほえみを絶やさぬお人柄である。どんなつまらない質問を差し上げても、ていねいに答えてくださる。ゆったりとしたご性格なのだろう。大司教から次のような話をうかがった。イエズス会本部の古文書館には、日本の宣教師から送られてきた書簡が大量に保存されているそうで、大司教はそれらに目を通したそうだ。当然そこには長崎のことが書かれているわけだが、長崎のつづりに“n”が入っていたとおっしゃる。つまり大司教がいわれるには、当時(というのは17世紀)の長崎では、「ながさき」のことを「なんがさき」と発音していたのではないか、そう思ったのである。それで1603年に長崎コレジョで印刷された日葡辞書(日本語とポルトガル語の対訳辞書)を覗いてみると、長崎が Nangasaqui となっている。やはり当時は「なんがさき」と発音したのであろう。わたしもそう考えた。

この話でもうひとつ思い出したのは『ガリバー旅行記』である。最初にこびとの国、次に巨人の国へ行ったガリバーは、空中都市ラピュータを訪れる。それから彼は「ナンガサク」へ行く。「踏絵」のことが書かれているので、そこが長崎であることは間違いない。英語の原本を見てみると、Nangasacとなっている。スウィフトが『ガリバー旅行記』を書いたのは、1726年、まさに日本は鎖国の時代である。それにも関わらず、長崎のことは世界に知られていた。つまり「こびとの国」「巨人の国」「空中都市」や「馬の国」と同じくらい、長崎はいつぶう変わった都市と認識されていたのだろう。現在の長崎は被爆都市として知られているが、17世紀にはキリスト教徒を迫害する町として知られていた。一方は被害者であり、他方は加害者である。高見大司教の話から、そんなことを思った。

## 天正少年遣欧使節

長崎は1571年に開港した。それ以来、商人を乗せたポルトガル船が来航し、イエズス会の宣教師たちはキリスト教の布教を始めた。現在の県庁跡地には教会(岬の教会)が建ち、長崎の人口は急速に増加した。町中をポルトガル人が闊歩し、彼らと長崎の人たちは日本語やポルトガル語で会話をしたことだろう。異国の者同士が出会ったとき、最初に必要なものは「言葉」なのである。日本人は中国の言葉を元に日本語をつくった。ヨーロッパの人々はラテン語を元にポルトガル語を作った。では、日本語とポルトガル語を結び付けたものは何だろうか。1582年に長崎を出航した4人の少年(今でいえば中学生)たちは、大海原を渡ってローマ教皇に謁見した。一行の中にコンスタンチノ・ドランドという名前の少年が随行していた(日本人だが日本名は伝わらない)。長崎を出て8年後の1590年に日本へ帰国したときグーテンベルグの活版印刷機を積載していた。印刷の技

術は、コンスタンチノ・ドランドが習得していた。その印刷機は、後に岬の教会(現在の県庁跡地)にあったコレジョ(大学)に置かれ、日本語とポルトガル語の対訳辞書が印刷された。1603年に長崎で印刷された辞書には、3万語をこえる日本語のポルトガル語訳が収載されている。

## はじめにことばありき

これは新約聖書「ヨハネによる福音書」の冒頭に書かれた言葉である。「理系」や「文系」などと言うが、わたしたち人類は、生命を継承しつつ、文化もまた継承する義務を負わされている。生命の文字がDNAであるように、文化の文字は言語である。DNAが細胞核に保存されるように、言語は本として図書館に保存されている。そしてDNAが医療に用いられているように、言語は教育に用いられるものである。図書館の成り立ちと存在の意味はすべてそこに集約される。学生諸君は図書館において、人類の智である文化を吸収し、教養ある人を目指していただきたい。

## < 図書館長から一言 >

図書館長は本に囲まれて楽しい毎日です。これまで十数冊の医学書や随筆集を出しました。これからも時間を見つけて、自分の言葉を紙の上に並べるといった楽しい作業を続けていきたいと思っています。キャンパスで見かけたら、声をかけてくださると嬉しいです。

## 私のオススメ



ガリバー旅行記 / ジョナサン・スウィフト [著]; 山田蘭訳 角川書店, 2011

所蔵館	請求記号	図書ID
中央	933.6  Sw7	1568535



クアトロ・ラガッツィ: 天正少年使節と世界帝国(上)(下) / 若桑みどり著 集英社, 2008

所蔵館	請求記号	図書ID
中央	210.48  W19  1	1585418
	210.48  W19  2	1585419



みんな彗星を見ていた: 私的クリスチャン探訪記 / 星野博美著 文芸春秋, 2015

所蔵館	請求記号	図書ID
中央	198.221  H92	1605687

## 医学分館長就任挨拶

医学分館長 原 哲也

令和元年度より長崎大学附属図書館医学分館長を拝命しました。長崎大学の皆様のお役に立てるように、本館および経済学部分館と緊密に連携して、医学分館の機能を高めてまいります。

図書館が果たすべき重要な役割のひとつに、個人の知る自由を保障するということがあります。大学の図書館では、これに高等教育および学術研究活動を支えるという重要な役割が加わります。古代エジプトのアレクサンドリア図書館は「既知のすべての国からすべての言語の書物を収集する」という志を掲げ、ヘレニズム世界の各地から数多くの書物を集めました。アレクサンドリアではこれらの書物を基に医学、天文学、幾何学が発展し、アルキメデスを始めとする多くの科学者たちが現代に通じる素晴らしい業績を生み出しました。学問の発展における図書館の役割は大きいものであります。



医学分館では、電子化の進展や情報流通の変化に対応しながら、学習および教育活動の支援、研究活動や知的生産への支援、他機関や地域との連携を進めてまいります。皆様のご指導・ご支援をよろしくお願いいたします。

### <おすすめの本について>

20歳のときに文教キャンパスの生協で、「ピュリッツァー賞受賞！」の帯に誘われ手に取りました。分厚く、重く、5,500円と当時の学生には高価でしたが、エッシャーのだまし絵に騙されて衝動買いしたものです。数学者のゲーデル、美術家のエッシャー、音楽家のバッハをつなぐ不思議な「環」を読み解くうちに、すべての学問に共通する視点に気づかれます。1985年に日本語訳の初版が、2005年に20周年記念版が出版されています。

私のオススメ

ゲーデル、エッシャー、バッハ：あるいは不思議の環 / ダグラス・R.ホフスタッター著；野崎昭弘、はやしはじめ、柳瀬尚紀訳 白揚社、1985

所蔵館	請求記号	図書ID
中央	141.5  85	1332543

## 経済学部分館長就任挨拶

経済学部分館長 赤石 孝次

現在、経済学部分館は図書の集積を中心とした従来からの知のストック機能に加え、電子化の流れを踏まえた積極的な知の発信を担う役割が期待されているとともに、学生の学びや地域の人々をも巻き込んだ知の交流の場としての機能の充実をも求められています。こうした期待や要求に応えるべく築後半世紀を迎えようとする分館改修の予算要求を文部科学省に提出しているところです。予算要求が認められれば、学びの場としてのラーニングコモンズや知の交流の場としてのコラーニングスペースとしての活用領域が大幅に拡大するとともに、武藤文庫や小曾根文庫といった経済学部分館が所蔵してきた貴重史料の利用可能性が大きく高まることになります。



当館のこうした整備計画の延長線上で中央館所蔵の古写真コレクションや長崎歴史文化博物館所蔵の貴重史料が脳空間で結びつき、それらを活用すべく研究者、学生、地域の人々が当館に一同に集う未来がもうすぐそこまで来ているのかも知れません。今回の改修計画は、人々が長崎県に関する歴史的史料を検証、評価する作業を通してまだ見ぬ歴史的真相を発見し、長崎という地域の新たな魅力や可能性を発掘することを通して新たな知を創造し、発信する拠点になる、そうした夢をも孕んだものでもあるのです。何卒、皆様のお力添えをいただきますようお願いいたします。

### <おすすめの本について>

世界各地で紛争に関わってきた著者が「平和構築・紛争予防学」の基本を高校生に語った本です。人々は平和を善、戦争を悪として自己中心的な視覚で単視眼的に捉えがちです。しかし、多様な歴史、文化、宗教を背負った多くの人々が織りなす現実社会ではそれらは地続きのものであり、価値中立的な姿勢を維持し、複眼的に理解することが必要です。本書はそのことを著者の豊富な経験と事例によって説いた良書です。世界の各地で紛争が絶えることがなく、二元論的な論調が横行する現在であるからこそぜひ一読を勧めたいと思います。

私のオススメ

本当の戦争の話をしよう：世界の「対立」を仕切る / 伊勢崎賢治著 朝日出版社、2015

所蔵館	請求記号	図書ID
中央	319.8  169	1588425



小田さん(工学研究科)  
パンの科学



丹下さん(医歯薬学総合研究科)  
重力ピエロ



南さん(歯学部)  
i(アイ)



本田さん(教育学研究科)  
脳の学習力

# My Favorite Book



酒井さん(水産学部)  
ときめくクラゲ図鑑



松岡さん(工学部)  
Learn better

長大生は普段どんな本を読んでいるのでしょうか？

図書館で働く学生・院生の皆さんにお気に入りの1冊を紹介してもらいました。

全て図書館で所蔵しています。先輩方のお気に入りの1冊、ぜひ読んでみてください。



小間さん(多文化社会学部)  
月の影の海



大城さん(歯学部)  
ある男



岡本さん(歯学部)  
コウペンちゃん



村田さん(経済学部)  
とんぴ

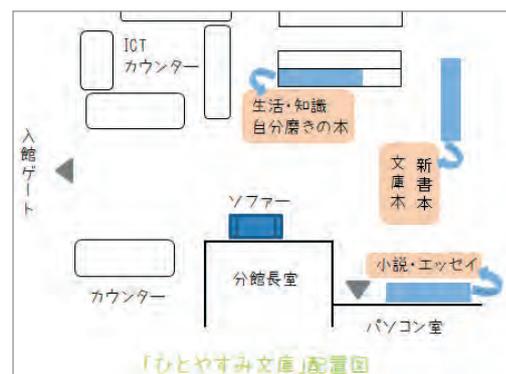
## 「ひとやすみ文庫」リニューアルオープン【医学分館】

「医学分館は楽しむための図書が少ない」という学生の声をきっかけに、昨年できた「ひとやすみ文庫」。

あれから1年、選書ツアーやブックハンティングの機会に学生目線で多彩な図書を選んでもらうなどして、冊数も増えました。

2019年4月からは棚を増設して、2Fから文学作品やエッセイ、自分磨きの本などを移動させたりして、さらにコーナーが拡充されました。「ひとやすみ文庫」は日々成長中です。

ぜひ、お立ち寄りください。



## 選書ツアーに参加しませんか？ ブックハンティングしてみませんか？

選書ツアーとは、図書館の職員と一緒に市内の書店に出かけて、図書館にあったらいいなと思った本を選んでもらうイベントです。学習に必要な本だけでなく、興味のある本や読んでみたい本も選書することができます。

ブックハンティングも趣旨は同じですが、期間中いつでも好きな時に書店に行って、読みたい本を所定の棚に置くだけなので、より手軽に参加することができます。

みなさんのご参加をお待ちしています！！！！



←メトロ書店での  
選書ツアーの様子

開催情報はブログ  
でチェック♪



長崎大学図書館ブログ：ぶらりらいぶらり  
<http://nulib.hatenablog.jp/>



2018年度の選書ツアーまたは  
ブックハンティングで選ばれた本の例

図書館では、季節や時事に関連した展示を年に数回行っています。

2019年3月～6月には、平成を振り返る展示を行いました。



## 【経済学部分館】

3月22日から「読む『平成史』」と題し、平成を年ごとに振り返る展示を行いました。

『時代編』『文芸編』『ミリオンセラー編』各コーナーを作成し、若い学生の方々にも、平成という時代を追体験できる展示となりました。



### 【時代編】展示図書(例)

- ・直感力 / 羽生善治著(平成24年) 平成8年史上初七冠達成
- ・捏造の科学者：STAP細胞事件 / 須田桃子著(平成26年)

### 【文芸編】展示図書(例)

- ・図書館戦争 / 有川浩著(平成18年)
- ・悪人 / 吉田修一著(平成19年) 平成22年映画化

### 【ミリオンセラー編】展示図書(例)

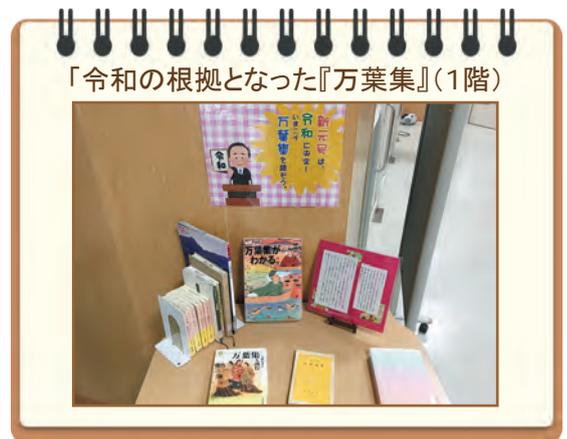
- ・バカの壁 / 養老孟司著(平成15年)
- ・ダ・ヴィンチ・コード / ダン・ブラウン著；越前敏弥訳(平成16年)

## 【中央図書館】

4月2日から1階において「読む『平成史』～科学・医学編～」と題し、科学技術・医学をテーマに、これからの時代を担う学生に読んでほしい本を展示しました。また、「令和の典拠となった『万葉集』」の展示も行いました。

### 1階 展示図書(例)

- ・iPS細胞の世界 / 京都大学iPS細胞研究所編著(平成25年)
- ・人間の未来AIの未来 / 山中伸弥, 羽生善治著(平成30年)
- ・万葉集入門 / 神野志隆光監修(平成23年)



6月3日からは2階において「令和にも読みたい平成の本」と題し、平成時代のベストセラー小説や実用書を展示しました。たくさん貸し出された本のため、汚れや見た目のくたびれはありますが、多くの学生に手に取ってもらうことができました。

### 2階 展示図書(例)

- ・女性の品格：装いから生き方まで / 坂東眞理子著(平成18年)
- ・夢をかなえるゾウ / 水野敬也著(平成19年)
- ・人生がときめく片づけの魔法 / 近藤麻理恵著(平成23年)
- ・嫌われる勇気 / 岸見一郎, 古賀史健著(平成25年)

# 本学教員著作・本学関係資料 (2018年11月～2019年4月 ご惠贈分)



長崎・あの日を忘れない：原爆を体験した目や耳の不自由な人たちの証言 / 平田勝政編著 長崎文献社，2019.3

所蔵館	請求記号	図書ID
中央	319.8  H68	1606596

平田 勝政 名誉教授 [教育学部]

若者が輝く、若者で輝く長崎創生：地方創生人材学士プログラム：地(知)の拠点大学による地方創生推進事業：事業報告書 平成30年度 長崎大学地方創生推進本部，2018

所蔵館	請求記号	図書ID
中央	318.6  N21	1606694

石松 隆和 コーディネーター [地方創生推進本部]

へき地病院再生支援・教育機構ながさき県北地域医療教育コンソーシアム：年次報告書 平成30年度版 長崎大学病院，2018

所蔵館	請求記号	図書ID
中央 医学 経済	498.04  N21  2018	1606598 2154073 3185563

[長崎大学病院へき地病院再生支援・教育機構]



シルフェ(本の虫)が語る楽しい英語の世界 / シルフェ英語英米文学会編 金星堂，2018.12

所蔵館	請求記号	図書ID
中央	930.4  Sh89	1604495

鈴木 章能 教授 [多文化社会学研究科]



大人の伝え方ノート：一言で「人間関係」はガラッと変わる！ / 矢野香著 SBクリエイティブ，2019.4

所蔵館	請求記号	図書ID
中央	809.2  Y58	1607372

矢野 香 准教授 [地域教育総合支援センター]

Vergezichten : Nederlands-Japanse Vereniging : Iustrumboek 2018 / Uitgeverij Ginkgo voor Nederlands-Japanse Vereniging，2018

所蔵館	請求記号	図書ID
中央 医学	063  N61	1603844 2153586

ボイケルス ハルメン 教授 [多文化社会学部]

熊本地震に関する特別委員会報告書 / 日本コンクリート工学会熊本地震に関する特別委員会編著 日本コンクリート工学会，2018.9

所蔵館	請求記号	図書ID
中央	369.31  N71	1604134

中原 浩之 教授 [工学研究科]



核兵器禁止条約の時代：核抑止論をのりこえる / 山口響監修 法律文化社，2019.3

所蔵館	請求記号	図書ID
中央 医学 経済	319.8  Y24	1606376 2153923 3185461

[核兵器廃絶研究センター]



胎児のはなし / 増崎英明，最相葉月著 ミシマ社，2019.2

所蔵館	請求記号	図書ID
中央 医学	495.6  Ma69	1606749 2154442

増崎英明 附属図書館長

沿岸海域の生態系サービスの経済評価・統合沿岸管理モデルの提示：研究成果報告書 / 柳哲雄[ほか]編著，農林統計協会，2019.3

所蔵館	請求記号	図書ID
中央	519  Y52	1606753

太田 貴大 准教授 [環境科学部]

平等の教育社会学：現代教育の診断と処方箋 / 耳塚寛明，中西祐子，上田智子編著 勁草書房，2019.2

所蔵館	請求記号	図書ID
中央	371.3  Mi33	1606627

中島 ゆり 准教授 [大学教育イノベーションセンター]

医学教育の歴史：古今と東西 / 坂井建雄編；永島剛[ほか執筆] 法政大学出版局，2019.3

所蔵館	請求記号	図書ID
中央 医学	490.7  Sa29	1606597 2154072

相川 忠臣 名誉教授 [医学部]

# information



## 開館時間延長のお知らせ

学生の皆さんからの熱いご要望にお応えして、今年度より各館で開館時間の延長を実現しました。

### ●中央図書館

試験期間中の平日の開館時刻を30分繰り上げ、8:00~22:00とします。

### ●医学分館

試験期間中の一部の土日祝日の開館時間を延長し、9:00~21:00とします。

### ●経済学部分館

土曜・日曜・祝日の開館時間を1時間繰り下げ、12:00~18:00とします。

なお、この他に休業期の閉館時間を繰り上げるなどの変更が生じています。詳しくは開館カレンダーにてご確認ください。



<http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/use/cal/cent/>

## 夏季長期貸出（中央図書館）

夏季休業期に合わせて、長期貸出を実施します。

貸出期間： 7月24日（水）～9月20日（金）

返却期限： 10月4日（金）

対象資料： 中央図書館のみ



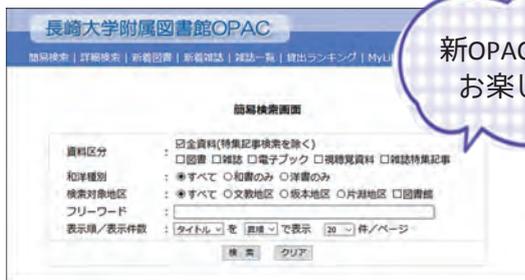
※医学分館・経済学部分館の資料は対象外です。

### オーバック

## この秋、OPACが変わります！

図書館の図書・雑誌検索ツールOPACが、10月にリニューアル予定です。

詳細は図書館ホームページなどで随時お知らせいたします。



新OPACをどうぞ  
お楽しみに！



## 学生希望図書(リクエスト)随時受付中

学生・大学院生のみなさんのご希望の図書を図書館で購入します。

「リクエストフォーム」または「リクエスト用紙」からお申し込みください。



(学内からのみ)

<http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/nagasaki-u/gakusei/request/>



## 休館のお知らせ（全館）

附属図書館全館（中央図書館・医学分館・経済学部分館）では、夏季一斉休業に伴い下記の期間休館いたします。

休館日： 8月10日（土）～ 8月15日（木）

## 今号の表紙



今号の表紙は、2018年度ミス長大に選ばれた中島実咲さん(医学部保健学科3年生)です。

医学分館2階のハイカウンター席で撮影しました。

こちらは「ひとやすみ文庫」コーナーでの1枚。

ご協力ありがとうございました。

(撮影：玉野勇氣)

和華蘭の窓 長崎大学附属図書館報 第137号 2019年8月1日発行

編集・発行 長崎大学附属図書館 〒852-8521 長崎市文教町1-14

TEL: 095-819-2200 Mail: libnews@ml.nagasaki-u.ac.jp URL: <http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/>